

# デマンドコントロールシステム導入事例

## 印刷工場

- 省エネやISO取得(エコアクション21など)の取り組みを本格的に実施するためにデマンドコントロールシステムを導入。
- 工場内は輪転機が動いており、警報に気付かないこともあったため、警報に連動するパトライトを付加するなど対策を行った。
- デマンドコントロールシステム導入の取り組みにより、省エネへの関心が高まり、電気以外にも水道やゴミの分別など、他の取り組みに波及するといった嬉しい効果があった。
- 導入以前に比べ最大デマンドを30kW、電気料金を70万円/年削減することができた。

## コンクリート製造

- 夏に最大デマンドが大幅に上昇し127kW(過去3年間の最大デマンドは86kW)になったことをきっかけに、デマンドコントロールシステムを導入。
- 原因が生コンプラントと排水プラントの同時運転であることが分かったため、目標デマンドを75kWに設定し警報器が鳴った時には排水プラントを抑制することで対応。
- 契約電力を127kWから79kW(▲48kW)に下げることができた。

## 金属製品製造

- 生産量の増加に伴い、今後デマンド値が上昇していくことが予想されたため、電気の使用実態把握を目的にデマンドコントロールシステムを導入。
- 敷地内が広く警報器を取り付けた事務所と工場が離れているため、使用されていない配線(通信用)を活用し、工場へ大型パトライトとメロディーホーンを設置して対応。
- デマンドコントロールシステムで管理することにより、ピーク発生状況の把握、要因分析が可能となり、契約電力の上昇を最小限に抑えられた。

(出典:一般財団法人中国電気保安協会「電気と保安」)

《お問い合わせ先》 中国電力株式会社 販売事業本部 法人提案グループ  
電話:0120-963-783